

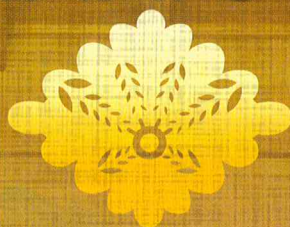
野村万作



野村萬齋



野村裕基



狂言三代

二十周年

特別記念公演
夏季狂言の会



狂言「木六駄」

ふくおか「萬齋の会」

狂言 蝸牛 狂言 狸腹鼓

平成28年
公演日時 7月22日(金) 7月23日(土)
午後6時開場/午後7時開演 午後1時開場/午後2時開演

公演場所 大濠公園能楽堂

入場料 椅子席:8,640円(税込) 栈敷席:6,480円(税込)

主催 ふくおか「萬齋の会」

特別協力 西日本新聞社

後援 TNCテレビ西日本・FBS福岡放送・福岡県
福岡県教育委員会・福岡市教育委員会・西日本鉄道・JR九州

協賛 舶来品のレイメイ・積水ハウス(株)福岡支店

大分「万作・萬齋の会」

小舞 蝉 狂言 木六駄 狂言 鈍太郎

公演日時 平成28年 7月17日(日) 午後1時開場
午後2時開演

公演場所 平和市民公園能楽堂

入場料 椅子席:8,640円(税込) 栈敷席:6,480円(税込)

主催 大分「万作・萬齋の会」

共催 大分合同新聞社

後援 OBS大分放送・TOSテレビ大分・OAB大分朝日放送
エフエム大分・大分市・大分市教育委員会・JR九州大分支社

協賛 フンダーキン醤油(株)・積水ハウス(株)大分支店

熊本「万作・萬齋の会」

狂言 二人袴 三段之舞 狂言 政頼

公演日時 平成28年 7月18日(月・祝) 午後1時開場
午後2時開演

公演場所 熊本県立劇場

入場料 S席:8,640円(税込) A席:6,480円(税込)
B席:5,400円(税込) 自由席:3,000円(税込)

主催 熊本「万作・萬齋の会」

共催 (公財)熊本県立劇場

特別協力 熊本日日新聞社

後援 熊本放送・テレビ熊本・くまもと県民テレビ
熊本朝日放送・エフエム熊本・FM791・熊本県教育委員会
熊本市教育委員会・熊本県文化協会・(財)熊本公徳会
JR九州熊本支社・ルーテル学院九州女学院同窓会のいばら会

協賛 積水ハウス(株)熊本支店



狂言「狸腹鼓」

チケット販売所

大分 電子チケットぴあ(0570-02-9999(Pコード450-501))
平和市民公園能楽堂・大分トキハプレイガイド
別府トキハプレイガイド・中央町プレイガイドビートパワー
連絡先/岡安:090-7274-1014
降旗:090-2583-3940

熊本 電子チケットぴあ(0570-02-9999(Pコード450-502))
熊本県立劇場・熊日プレイガイド・大谷楽器上通本店
鳥屋書店 熊本三年坂
連絡先/橋本:090-4995-2133

福岡 電子チケットぴあ(0570-02-9999(Pコード450-503))
大濠公園能楽堂・ちけっとぼーとパルコ店
西日本新聞社1F受付

問合せ ノマ企画 TEL:083-246-6266
チケット販売 http://www.nomakikaku.com

大分「万作・萬斎の会」

7月17日(日) 午後1時開場/午後2時開演

■場所 平和市民公園能楽堂

大分市牧緑町1-30 TEL:097-551-5511

狂言のおはなし 野村萬斎

小舞「蟬」 野村裕基
(せみ)

狂言「木六駄」 野村萬作 内藤連 深田博治 野村萬斎
(きろくだ)



主人の伯父へのお歳暮に、炭を六駄と木を六駄、樽酒を届けるように命ぜられた太郎冠者。雪の中、荷を積んだ12頭の牛を追い、ようやく峠の茶屋にたどり着き酒を所望する。ところが酒をきらしているということで、届けるはずの樽酒に手をつけ、茶屋と酌み交わすうちに全部飲み干してしまふ。更に酔った勢いで…。

降りしきる雪の中、簀笠をつけ、一本の追竹だけで12頭の牛を追う太郎冠者の演技が見どころです。また酔態で舞う「鶉舞」など、重厚な構成の中に庶民の生活感情が描かれた秀作です。野村万作の至芸をご堪能下さい。

狂言「鈍太郎」 野村萬作 中村修一 内藤連
(どんたろう)



3年ぶりに西国から戻った鈍太郎は、早速妻と妾のもとを訪ねるのだが、久しく留守にしていたため、2人とも本当の鈍太郎だとは信じない。落胆した鈍太郎は、ひとり修行の旅に出ようと決心するのだが…。

2人の女の手に得意げに乗って浮かれる鈍太郎。舞台を明るく、ひょういつなムードに包み込む、中世の生活の様子が垣間見られる古作の狂言です。

熊本「万作・萬斎の会」

7月18日(月・祝) 午後1時開場/午後2時開演

■場所 熊本県立劇場

熊本市中央区大江2-7-1 TEL:096-363-2233

ごあいさつ 野村萬斎

狂言のおはなし 深田博治

狂言「二人袴 三段之舞」 野村萬作 野村萬斎 野村裕基 月崎晴夫
(ふたりばかま)



世間知らずの聲は、舅の家に一人であいさつに行くのか恥ずかしいと、親についてきてもらう。ところが舅の家の太郎冠者に親も見つかってしまい、二人とも家に招じ入れられるが、礼装の袴が一つしかない。困った二人は…。

明るめでたさのある聲狂言の代表曲です。万作・萬斎・裕基の三代が揃っての舞台をお楽しみ下さい。

素囃子 盤渉楽 笛 相原一彦 小鼓 飯富章宏
大鼓 白坂保行 太鼓 田中 達

狂言「政頼」 野村萬作 深田博治 中村修一 内藤連
(せいらい)

竹山悠樹 月崎晴夫 金澤桂舟



「仏教が広まったせいで地獄へ落ちるものが少ない」と嘆く閻魔大王。眷属を引き連れ六道の辻で亡者を責め落とそうと待ちうける。そこへ政頼という鷹匠の亡者がやって来て、殺生の罪で責められるが、政頼は「殺生するのは鷹で自分に罪はない」と言い張る。閻魔大王に鷹の子細を語れと言われ、語りはじめた政頼は…。

曲中で鷹狩の様子が再現されるめずらしい演目です。鷹狩の表現にご注目下さい。

ふくおか「萬斎の会」

7月22日(金) 午後6時開場/午後7時開演

7月23日(土) 午後1時開場/午後2時開演

■場所 大濠公園能楽堂

福岡市中央区大濠公園1-5 TEL:092-715-2155

ごあいさつ 野村萬斎

狂言のおはなし 高野和憲

狂言「蝸牛」 野村萬作 中村修一 野村萬斎
(かぎゅう)



修行を終え帰る途中の山伏が竹藪で休んでいると、主人の命で長寿の薬になるという蝸牛(かたつむり)をとりに来た太郎冠者に声をかけられる。蝸牛に間違われたことを面白かった山伏は、太郎冠者をからかって…。

囃子言葉のかけあい楽しい、遊び心に溢れる演目です。

素囃子「安宅 延年之舞」 笛 藤田六郎兵衛 小鼓 飯田清一 大鼓 白坂信行

狂言「狸腹鼓」 野村萬斎 石田幸雄
(たぬきのはらつづみ)



子を身籠っている雌狸が、尼に化けて夫を探しに行く。と、狸を狙う狸師と鉢合わせる。尼姿の狸は釈迦の教を説き、狸を止めることを狸師に約束させるが、帰りしなに犬に吠えられ隠れているところを見つけれ、正体を見破られてしまう…。

流儀の伝承曲中でも「一子相伝」とされ、最も重く扱われてきた大曲です。緊迫感溢れる前半から一変し、後半は舞歌を中心とした楽しい雰囲気になります。狸が一瞬のうちに正体を現す早変わり、腹鼓の舞が大きな見どころです。